

台湾新総統 蔡英文の靈言 (2016年2月7日靈示) 担当:石田昭 2016年3月12日

- 1 幸福実現党が2009年以降、中国や北朝鮮の脅威を言ってくれたので、だいが中国の脅威が行き渡った。最初は習近平に期待する人も多かった。あなた方の間接的な勝利かも。
- 2 台湾が中国本土、漢民族に支配された事はない。台湾と中国は違う国と思っている。
- 3 中国の悪いところは、一方的に「自分の領土だ」と決め付けるところ。傍若無人である。
- 4 台湾が繁栄できたの日本の陣営に入った事、親日である事が欧米文化にも繋がる。どちらの文化圏に入るか、大きな違いがある。日本は植民地と思わず、優秀な人材を台湾に派遣した。
- 5 「鴻海」によるシャープ支援は、リスクヘッジの面を考えている。中国政府に接收されることを怖がって、危険を避けている。いざとなれば、本社機能を日本に移すだろう。
- 6 私は日本寄りの態度を発信するが、日本政府は歓迎するだろう。よって沖縄問題は日本と台湾で“挟み撃ち”で解決すると思う。 李登輝氏は尖閣は日本のものと言っていた。
- 7 米ソの冷戦の中で、勝利が見えなかった時代が続いた。米国はベトコンと戦っているつもりでいたが、事実上は中国軍との戦争だった。そうした中で、ソ連の敵に見えた中国を取り込もうとして、米国は台湾を切った。アメリカはバカだ、“知恵遅れだ”天照大神の靈言
- 8 朝鮮戦争でも、中国軍が相当入って、犠牲者も出している。だから、中国は北朝鮮を手放さない。長谷川慶太郎の「瀋陽軍区の影銀行を習金平が救い、北を切れる環境になった」は甘い？。
- 9 冷戦の勝利後、クリントン政権が中国に入れ込みすぎて、発展させすぎた。日本が強くなり過ぎたから、「中国との関係を強化して日本をけん制しよう」と米国民党は思った。
- 10 田中角栄のときに日本もアメリカに追随して台湾を切った。谷口雅春氏は反対していた。
- 11 中国と台湾とは分離しておく事が大切。アメリカと中国が同盟を結ばないために必要。
- 12 中国はやっと空母作り出したところ。日本は70年前に空母を使った機動部隊決戦を行った国。通常兵器では中国の戦闘力はかなり低い。アメリカを譲歩させたいのが基本戦略。
- 13 中国が国際社会に戻るには北朝鮮と仲が悪いように見せかける必要がある。「何をするか分からない国」と脅して中国の存在感を示している。“餓い殺し”にし、簡単には手放さない。
- 14 日本は台湾を国家として認めてほしい。その上で「日台同盟」を組みたい。日本にとっても防衛上は良い。日米ともに台湾を国家として承認して欲しい。連携する事が大切。
- 15 シーレーンなどを考えると、日本にとって「台湾の戦略的重要度」は高いが、これを認識しているマスコミ人は少なく、岡崎久彦氏くらい。大川先生は早くから述べていた。
- 16 日本の政権は左翼に擦り寄って、選挙の票を取る動きがあるが、毅然として理念を通すべし。日本の左翼勢力には中国の犬みたいなのがいる、ひっ繰り返す「思想戦」が大切。
- 17 「大東亜共栄圏」の復活が要る。「日本が毛沢東らの共産党を攻めていた」ことは正しい行為。日本は正しかった。植民地解放だけでなく、中国共産党を追い詰めていたところも正しかった。日本がヨーロッパに頼まれて朝鮮半島や満州国を指導したのも正しかった。
- 18 北朝鮮の挑発で、韓国も核武装を考え始めている。そうしたら日本が核武装することをアメリカも止められなくなる。国を護るためには考え方を変えないといけない。
- 19 総統に就任しても、極端な事を直ぐには言えない。中立的なことを言いながら、じわじわと独自色を出していくしかない。 台湾が独走すれば、中国は干しにかかってくる。
- 20 アメリカは間違いを犯したことを反省して欲しい。振り子は戻らると思う。日本はブレないことが大事。「繁栄思想を含んだ、唯物論に対抗できる思想」が必要。前世は中江兆民。